キャラクター名
六道 凛音（ろくどう りんね）

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス ソラリス	ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	UGNイリーガル
オプショナル		年齢	1歳（見た目は16歳）	性別	女性（型）
覚醒	感染	衝動	妄想	初期侵食率	33 %
出自	転生体	経験	幸せなひととき	邂逅	忘却

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	0	0	1			1
精神	2	0	0			2
社会	6	0	0			6

HP	24
行動値	4
(非装備時)	4
戦闘移動	9
全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		ＲＣ			交渉	3	
回避	1		知覚			意志	1		調達	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
万物流転	交渉	6r+5		1		4+6 C値8 装甲貫通 侵食率+5
万物流転（100%）	交渉	6r+5		2		4+6 C値7 装甲貫通 侵食率+5
大いなるものの息（100%）	交渉	6r+5		10		4+6+7 C値7 装甲貫通 憎悪（使用者）付与 侵食率+11
迸るアニマ	交渉	6r+5				9 C値10 侵食率+3 ドッジを行う

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
すごい服	16	1	0	0	〈交渉〉達成値+2

合計装甲：	1	合計回避：	0

所持品	
思い出の一品	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
転生者	P	N		
仄暗いワンピースの少女	P 執着	N 猜疑心		
六道紅蓮	P 純愛	N 偏愛		
佐和山光彦	P 執着	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 20	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	-	RB	
効果：衝動判定ダイス+Lv個								
オリジン：サイバー	5	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：シーン間【社会】判定達成値+[Lv*2]								
女王の降臨	2	5	セットアップ	至近	自身	自動	ピュア	
効果：「メジャー/自動成功」のソラリスのエフェクトを使用する、他エフェクト組み合わせ不可。シナリオLv回								
絶対の恐怖	1	3	メジャー	視界	-	〈交渉〉	-	
効果：攻撃力+Lv、装甲無視								
狂戦士	5	5	メジャー	視界	単体	〈RC〉/自動	80↑	
効果：対象が次に行うメジャーアクションのダイス+[Lv*2]、C値-1（下限値6）								
コンセントレイト：ソラリス	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：C値-Lv（下限値7）								
狂乱の一声	7	2+4	メジャー	視界	単体	〈交渉〉	100↑	
効果：攻撃力+Lv、憎悪（使用者）付与								
ポイズンフォッグ	2	2	メジャー	至近	範囲（選択）	シンドローム	-	
効果：組み合わせたエフェクトを「至近/範囲（選択）」に変更、シナリオLv回								
命の盾	1	3	リアクション	至近	自身	〈交渉〉/対決	-	
効果：このエフェクトを組み合わせた判定でドッジを行える								
タブレット	1	2	オート	至近	自身	-	-	
効果：エフェクトの射程を「視界」に変更、シーンLv回								
声無き声	1	-	メジャー	視界	単体	-	-	
効果：自らの思念を離れた場所にいる誰かに伝える、相手が心を開いてる場合相手が考えていることを聴くことができる。必要なら〈RC〉による判定を行わせても良い								
効果：								
効果：								

「私が兄さんのこと、ずっと後ろで見守っているから……」

"流転の言霊（プネウマー）"
六道 凛音

―基本設定―
１年前に死亡したUGNチルドレン『六道凛音』の記憶を受け継いだレネゲイドビーイング。
起源（オリジン）は、人間としての凛音が死亡する数週間前に撮った写真データであり、RBとしての彼女の容姿はその写真に映る似姿から変わることはない。例え、永劫の時が流れようとも。

RBとして第二の生を歩み始めてから一年が経過した現在は、紆余曲折ありUGNのRBに関する研究に協力しつつイリーガルとしても活動している。

周囲に散布した幻覚伝達物質を媒介に、凛音が秘めるレネゲイドウイルスの脈動を凛音自身の『声』として相手のレネゲイドウイルスに直接干渉する特殊な能力がある。
これにより味方のレネゲイドを活性化させたり、相手のレネゲイドを崩壊させるといった芸当が可能。
彼女をよく知るUGNの研究者の一人は、この一連の技能を『言霊』と呼んだ。
そしてそれは、彼女が生前に発症していたハヌマーンのシンドロームにも関係があるとも。

写真データのRBである彼女が、何故被写体である『生前の六道凛音』の記憶を受け継いでいるのかは不明。
UGNの研究者達は口を揃えて「原因不明、レネゲイドが起こした奇跡だ」と言うが、彼女には一点心当たりがある。
それは生前、死ぬ間際に見た最期の光景。
黒曜石の様に艶やかな黒髪、そして闇夜を思わせる仄暗いワンピースの少女。